

臨床看護学

教授 (精神看護学)	神 郡 博
教授 (成人看護学)	澤 田 愛 子
教授 (小児看護学)	湯 川 倫 代
助教授 (母性看護学)	堀 井 満 恵
講 師 (成人看護学)	川 西 千恵美
助 手 (母性看護学)	長谷川 ともみ

◆ 著 書

- 1) 神郡 博：第3版精神科臨床指導の実際。看護の科学社、東京、1994.
- 2) 澤田愛子：尊厳死容認の大合唱の中で、「いのちのちの間で」、臓器移植の性急な立法化に反対する連絡会編、25-35、パオパブ社、東京、1994.
- 3) 澤田愛子：脳死、臓器移植関連用語解説、「いのちのちの間で」、臓器移植の性急な立法化に反対する連絡会編、124-145、パオパブ社、東京、1994.

◆ 原 著

- 1) 峯岸秀子、神郡 博、田村文子、原口知子、山本美佐子、堀込和代、正田美智子：新卒看護婦にみられるストレスに関する研究4—看護婦と学校教員の比較—。群馬県立医療短期大学紀要 1：21-29, 1994.
- 2) 田村文子、神郡 博：精神科実習にみられた看護学生のメンタルヘルス—遭遇した4つの事例から—。看護教育 35：528-533, 1994.
- 3) 神郡 博：看護婦の職場適応における心理的課題。富山医科薬科大学医学部看護学科紀要 1：58-68, 1994.
- 4) 澤田愛子：日本文化におけるホスピスとそのルール。月刊ナース 14 (11)：86-89, 1994.
- 5) 澤田愛子：インフォームド・コンセントにおける看護者の役割。看護管理 4 (1)：22-25, 1994.
- 6) Sawada A.: Nurse Shortage Problem in Japan. Nursing Bull. of Toyama Medical and Pharmaceutical University 1:87-93, 1994.
- 7) 川西千恵美：低ベット仰臥者を水平移動する看護者の腰背部負担。富山医科薬科大学看護学科紀要 1：1-11, 1994.
- 8) Takama S., Yukawa T.: Awareness of the priorities in the nursing care of cancer patients in Japan, -A comparison between the perceptions of nurses, using the Care-Q and Ranking assessment methods-, NURSING BULLETIN TOYAMA MEDICAL & PHA-

MACEUTICAL UNIVERSITY. 1:80-86, 1994.

- 9) 高間静子、上野栄一、副田正治、湯川倫代、塚原節子、山田里江、林 美紀：看護婦の職務満足度とストレスとの関係。富山医科薬科大学看護学科紀要、第1号：12-18, 1994.
- 10) 堀井満恵、妊婦の肥満と『食』行動についての検討。富山医科薬科大学看護学科紀要、1：8-9, 1994,
- 11) 松原 勇、堀井満恵：看護学生の学年別にみた福祉と健康に関する意識の調査研究。看護展望、19：1280-1285, 1994.
- 12) 長谷川ともみ：不妊症患者の検査・治療に対する理解・認識と受信行動についての研究。富山医科薬科大学看護学科紀要、1：6-14, 1994.

◆ 総 説

- 1) 田村文子、神郡 博：精神科におけるPOSと看護診断—精神科における記録の調査とPOSに基づいた記録について—。ナーシングレコード 2(4)：141-154, 1994.
- 2) 神郡 博：看護の新しい概念“看護診断”と看護計画。看護実践の科学 19(3)：90-96, 1994.
- 3) 神郡 博：ともに考える精神保健—環境と精神保健—。精神科看護 45：93-98, 1994.
- 4) 澤田愛子：ターミナル・ケアにおける倫理的諸問題—安らかな死を援助するための看護とはなにか。死の臨床 23：22-24, 1994.
- 5) 澤田愛子：医療における看護婦の倫理的・社会的責任—(1)看護婦・患者関係を再考する。ヘッド・ナース 9(1)：124-128, 1994.
- 6) 澤田愛子：医療における看護婦の倫理的・社会的責任—(2)患者の擁護—ナーシング・アドボカシー。ヘッド・ナース 9(2)：115-120, 1994.
- 7) 澤田愛子：医療における看護婦の倫理的・社会的責任—(3)インフォームド・コンセントと看護婦の責任。ヘッド・ナース 9(3)：107-111, 1994.
- 8) 湯川倫代：子どもたち固有の権利を考える。名古屋市立大学看護短期大学紀要、6、7-13, 1994.

◆ 学会報告

- 1) 神郡 博、田村文子：新卒看護婦のストレスに関する縦断的研究：第3回日中看護学術会議、1994、9、北京。
- 2) 神郡 博、田村文子：精神障害患者の看護問題の特徴と看護診断用語の適用に関する研究：第14回日本看護科学学会、1994、12、大宮。
- 3) Sawada A.: Hospices and Their Roots in Japanese Culture, The 1st International Conference on Philosophy of Medicine and

Health Care, 1994, 6, Paris.

- 4) 澤田愛子：日本におけるホスピスとそのルーツ。第53回日本宗教学会, 1994, 10, 東京。
- 5) 澤田愛子：ナーシング・アドボカシーとインフォームド・コンセント。第13回日本医学哲学倫理学会, 1994, 10, 東京。
- 6) 澤田愛子：尊厳死思想の問題点。第18回日本死の臨床研究会。1994, 11, 長岡。
- 7) 河合洋子, 湯川倫代, 堀田法子：小児看護実習におけるカンファレンスが看護プロセスに及ぼす影響。第20回日本看護研究学会, 1994, 7, 東京。
- 8) 長谷川ともみ, 黒川昌彦, 湯川倫代, 白木公康：Penciclovir (PCV) の抗水痘ウイルス効果と作用機序。第42回日本ウイルス学会, 1994, 10, 東京。
- 9) 堀井満恵：妊婦の体重に対する関心度とそのウエイトコントロールに影響を及ぼす要因の検討。第20回日本看護研究学会, 1994, 7, 東京。
- 10) 三日市麻紀子, 長谷川ともみ, 笹野京子, 海老江卷子, 佐藤あい子：分娩後の想起による褥瘡の喪失感についての質的因子分析。第6回富山県母性衛生学会総会・学術集会, 1994, 2, 富山。
- 11) 酒井和子, 三日市麻紀子, 海老江卷子, 佐藤あい子, 長谷川ともみ：分娩後の想起による褥瘡の喪失感の質的因子分析。第9回北陸母性衛生学会学術集会, 1994, 7, 富山。
- 12) 白木公康, 長谷川ともみ, 小原恵彦, 黒川昌彦：分泌型水痘ウイルス糖蛋白 (gp I, gp III) の解析。第42回ウイルス学会総会, 1994, 10, 東京。
- 13) 長谷川ともみ, 黒川昌彦, 湯川倫代, 白木公康：Penciclovir (PCV) の抗水痘ウイルス効果と作用機序。第42回日本ウイルス学会総会, 1994, 10, 東京。

◆ その他

- 1) 湯川倫代：乳幼児の健康生活。全国保育園保健研究大会, 講演, 1994, 1, 名古屋。
- 2) 堀井満恵：看護婦。富山大百科事典上巻, 北日本新聞社：446, 1994, 8。
- 3) 堀井満恵：家族計画。富山大百科事典上巻, 北日本新聞社：373, 1994, 8。

地域・老人看護学

教授(地域看護学) 村山正子

助手(地域看護学) 田村須賀子

◆ 原 著

- 1) 奥山則子, 杉本正子, 安田貴恵子, 村山正子：保健婦学生の乳幼児の発達観察技術到達度と教育方法。日本公衆衛生看護教育研究会誌 4：20-25, 1994。
- 2) 安田貴恵子, 杉本正子, 奥山則子, 村山正子, 坂田由美子, 白土孝子, 工藤由美, 梅林奎子：保健婦学生（一年課程）の卒業後の動向。日本公衆衛生看護教育研究会誌 4：34-38, 1994。
- 3) 大野絢子, 宮地文子, 村山正子, 佐々木美佐子, 長浦美晴, 錦織正子, 丸山美知子：保健婦の母子保健教育にかかわる教育のあり方に関する研究。平成5年度厚生省心身障害研究報告書：229-236, 1994。
- 4) 田村須賀子, 村山正子：高脂血症者への保健指導の効果—基本健康診査の検査値を評価指標として—。富山医科薬科大学看護学科紀要 1：42-50, 1994。

◆ 学会報告

- 1) 杉本正子, 奥山則子, 村山正子：公衆衛生看護研究の指導方法の評価。第5回日本公衆衛生看護教育研究会, 1994, 8, 東京。
- 2) 宮地文子, 大野絢子, 村山正子, 丸山美知子, 佐々木美佐子, 長浦美晴, 錦織正子：保健婦学校における母子保健指導教育の実態。第5回日本公衆衛生看護教育研究会, 1994, 8, 東京。
- 3) 佐々木美佐子, 長浦美晴, 丸山美知子, 村山正子, 宮地文子, 錦織正子, 大野絢子：保健婦学校卒業生の「母子保健指導教育」に関する調査。第5回日本公衆衛生看護教育研究会, 1994, 8, 東京。
- 4) 大野絢子, 宮地文子, 村山正子, 佐々木美佐子, 長浦美晴, 錦織正子, 丸山美知子：保健婦教育における「母子保健指導教育」に関する調査。第53回日本公衆衛生学会, 1994, 10, 鳥取。